

2021 年度 JAB 東京都秋季大会

第一戦東京ガスに初戦破れる

都市対抗二次予選第一代表東京ガスに予選敗退の苦渋を晴らすべき挑戦するも試合巧者の東京ガスのうまい試合運びの前に惨敗した。

スコアーは 5 対 2 の惨敗。初回は先発北濱投手が三者凡退に抑える。2 回 2 死走者なしから 4 安打 1 死球で 4 点先行される。8 回も 2 死走者なしから 3 連打でダメ押しの 1 点追加され 5 点目。(2 死からの得点が無駄)

明治安田生命は 6 回に相手投手のエラーから無視塁のチャンスに 3 番木田選手がセンターへ犠打フライで 1 点。2 死後伊藤選手がヒットで出塁し続く羽根選手が四死球で繋ぎ泉澤選手の代打小川選手がセンター前タイムリーで 2 点目続く森川選手四球で 2 死満塁も井村選手の代打末廣選手が空振りの三振で同点逆転のチャンスを潰す。2 回・3 回のも併殺打でチャンスを潰した。また、8 回・9 回にも走者が得点差を考えるとセオリーから塁を溜めるべきところ無駄な走りでアウトを重ねた

今日の試合は負けるべきして敗れた試合だった。

今日の試合は都市対抗二次予選で再三見受けられ都市対抗野球本番へは基本行動を学ぶべき手ある。投手は 2 死からの失点防御と打撃陣はチャンスにつなぐ打撃に集中するような練習を投打のコーチは指導願いたい。

安打	0	4	1	0	1	0	0	3	0	9
東京ガス	0	4	0	0	0	0	0	1	0	5
イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計
明治安田	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
安打	1	1	2	0	0	2	0	1	0	7

データは野球部発信を参照願います。

「ツチダの独り言」(JP アセット証券戦)

2021 年 JABA 東京都企業秋季大会 JP アセット証券戦 6X 対 4 の辛勝

10 月 21 日午前 8 時 23 分 JP アセット証券先行で試合開始。明治安田生命の先発投手ベテラン大久保投手先頭打者を内野安打で出塁を許す。2 番・3 番を断ち 2 死から 4 番にレフト超えの 2 ランを打たれ 2 点先行される。以降 2 回～4 回まで無安打 5 回二塁打を打たれるも無失点で 6 回から三宮投手に継投。6 回先頭打者にヒット続く打者にも連打され無死 3・1 塁のピンチ次打者を奪三振なおも 1 死 3・1 塁として次打者四球で 1 死満塁の大ピンチを後続二者を打ち取りピンチを凌ぐ流石三宮投手。7・8 回を抑え 9 回小林投手に継投先頭打者に二塁打の後連打され 1 点失点。降板し新井投手が登板するも 1 死 3 塁・1 塁のピンチが続き与四球で 1 死満塁後ライトへ儀飛で 4 点目が入り 2 死 2 塁・1 塁のピンチはつづくも最後は三振を獲得で試合は 6X—4 で勝利。

2 点のリーハインドで迎えた 3 回裏 2 死 1 塁から 3 番木田選手が同点の 2 点本塁打。4 回～6 回まで無得点、7 回 1 死後 7 番伊藤選手 8 番森川選手が連打 9 番井村選手の逆転二塁打で 3 点目、続く 1 番福岡選手が 2 点適時打で 5 点目を入れ 5 対 3 と勝ち越す。8 回にも 2 死走者なしから四球とヒットで 2 死 2 塁・1 塁のチャンスを 7 回に続き井村選手がレフト線へダメ押しの 6 点目を入れる。

試合はベテラン勢の活躍。大久保投手 5 回 2 失点三宮投手 3 回無失点の好投木田選手の同点 2 点本塁打。井村主将の勝越しとダメ押し点の二本の二塁打がひかる。

安打	2	0	0	0	1	2	0	1	3	9
JP アセット証券	2	0	0	0	0	0	0	0	2	4
イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計
明治安田生命	0	0	2	0	0	0	3	1	x	6
安打	1	2	1	1	0	0	5	2		12

	守備	選手名	打数	安打	四球	打点
1	一	福岡	5	2	0	2
2	二	新城	2	0	1	0
	代打	大野	1	1	0	0
	二	金子	0	0	0	0
3	遊	木田	4	1	0	2
4	指名	小川	4	0	0	0
5	左	森	4	2	0	0
6	右	羽根	4	0	0	0
	三	伊藤	3	1	1	0
8	捕	森川	4	2	0	0
9	中	井村	4	2	0	2
			34	12	2	6

投手	回数	安打	四球	三振	失点	自責点
大久保	5	3	1	3	2	2
三宮	3	3	1	4	0	0
小林	1/3	3	0	1	2	2
新井	2/3	0	1	1	0	0

10月25日 5位・6位順位決定戦 対戦相手は JR 東日本です。都市対抗第四代表決定戦の相手です。リベンジに向けて頑張ってください。

球場は大田スタジアムで無料有客です。試合開始時間 9時です。

2年ぶりに大田スタジアムで観戦応援を楽しみにいたしております。

(6時30分自宅出発ですか久しぶりに電車に乗りピクニック気分で行きます。)

2021年10月21日

土田唯雄

「つちだの独り言」(JR 東日本戦)

2021 年 JAB 東京都企業秋季大会

5 位・6 位順位決定戦

JR 東日本に完敗 5 対 0

2021 年度公式戦最終試合都市対抗二次予選第四代表戦のリベンジをかけて JR 東日本戦は明治安田生命石毛投手が先発、初回は三者凡退の順調な滑り出しも 2 回 JR の 4 番菅田選手に初球を見事ライトスタンドへ運ばれ先取点される。3 回 1 死後二塁打・本塁打で 2 点、石毛投手降板し北濱投手へ継投するも代わりばなヒットと 4 番菅田選手に適時打二塁打 3 点、後 1 塁福岡選手のエラー 4 点目、3 回 5 失点。5 回から三宮投手が登板。テンポよく 5～7 回の 3 イニングを内野安打の 1 本、リズムよく投げ無失点。8 回新井投手・9 回小林投手の両投手とも無失点に抑えた。

攻撃は 2 回 4 番指名打者小川選手が先頭打者右中間を破る二塁打するも後続続かず相変わらずチャンスに打てず繋がらない。4 回 3 番木田選手先頭前クリーンヒット小川選手倒れ 5 番森選手センター前と 2 塁・1 塁のチャンスも期待の泉澤選手ファストフライ続く永廣選手もセカンドフライで万事休す。8 回 2 死 3 塁・1 塁に代打野選手 3 ボール 2 ストライクから見逃しの三振チャンス生かせず。9 回代打羽根選手ヒットで出塁するも代打井村選手セカンドゴロ併殺打で試合終了。4 投手継投で完封される。

三振	1	0	0	2	1	0	0	2	0	6
四死球	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
安打	0	2	4	1	0	0	1	0	1	9
JR 東日本	0	1	4	0	0	0	0	0	0	5
イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計
明治安田生命	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安打	0	1	0	2	0	0	0	1	1	5
四死球	0	0	1	0	1	0	0	1	0	3
三振	1	0	0	0	0	1	1	1	0	4

			打数	安打	四死球	三振	打点
1	一	福岡	3	1	1	1	0
2	二	金子	2	0	1	0	0
	代二	新城	0	0	1	0	0
3	遊	木田	4	1	0	0	0
4	指名	小川	3	1	0	0	0
	代指	大野	1	0	0	1	0
5	左	森	2	1	0	0	0
	代左	佐藤	1	0	0	1	0
	代	大東	1	0	0	0	0
6	右	泉澤	2	0	0	0	0
	代右	羽根	2	1	0	0	0
7	中	永廣	3	0	0	1	0
	代	井村	1	0	0	0	0
8	捕	岸本	1	0	0	0	0
	捕	森川	2	0	0	0	0
9	三	伊藤	1	0	1	0	0
	代三	笠井	1	0	0	0	0
			30	5	4	4	0

投手	回数	安打	四球	三振	失点	自責点
石毛	2・1/3	4	0	1	3	3
北濱	1・2/3	3	1	2	2	1
三宮	3	1	0	1	0	0
新井	1	0	0	2	0	0
小林	1	1	0	0	0	0
	90	9	1	6	5	4

2年ぶりの球場観戦、球場観戦の野球は素晴らしい。

投手が投げキャッチー捕手がミートに収めた時の音//バットに響く球音はネット観戦では得られない快音である。今日はチームは早朝の5時30分合宿所出場し球場入り、当方も柏の自宅を6時30分バスと電車で揺られ自肅中以来の公共の乗り物で大田スタジアム8時30分到着。すでにシートロックの最中。先発メンバーの発表があり8時45分試合開始。残念ながら試合は強豪JR東日本に完敗完封された。

2022年を期待いたしましょう

明和会・友和会ホームページ担当者の皆様お世話になりました。

2021年10月25日
土田唯雄